

元報 くにわらざん

議 会 特 輯 号

昭和37年7月 No.77 発行 富山県入善町役場

編集発行責任者 寺崎 清作 (電話 入善局 301-305 番)
昭和32年5月22日 第3種郵便物認可 印刷所 池原印刷所 定価1部5円

入善町議会組織表 (議席番号)

町議会議長 岩田 磯吉
副議長 西尾 三郎

総務委員会

委員長 柏原 三郎 14 吉原
副委員長 渡辺 耕一 12 入膳

委員 宝田 吉松 2 上野
岩田 磯吉 8 高瀬

委員 西尾 三郎 10 上江
柚木 春雄 11 入膳

委員 佐藤 光昭 15 横山
稲村 繁 24 下山

文教厚生委員会 (8名)

委員長 長島啓太郎 21 櫛山
副委員長 三賀しさい 7 舟見

委員 笹原 竹松 1 木根
谷 雪枝 4 古黒部

委員 金沢 太一 16 下野
小堀 吉郎 22 新屋

委員 上野 幸一 23 入膳
西島 三郎 25 下飯野

産業建設委員会 (10名)

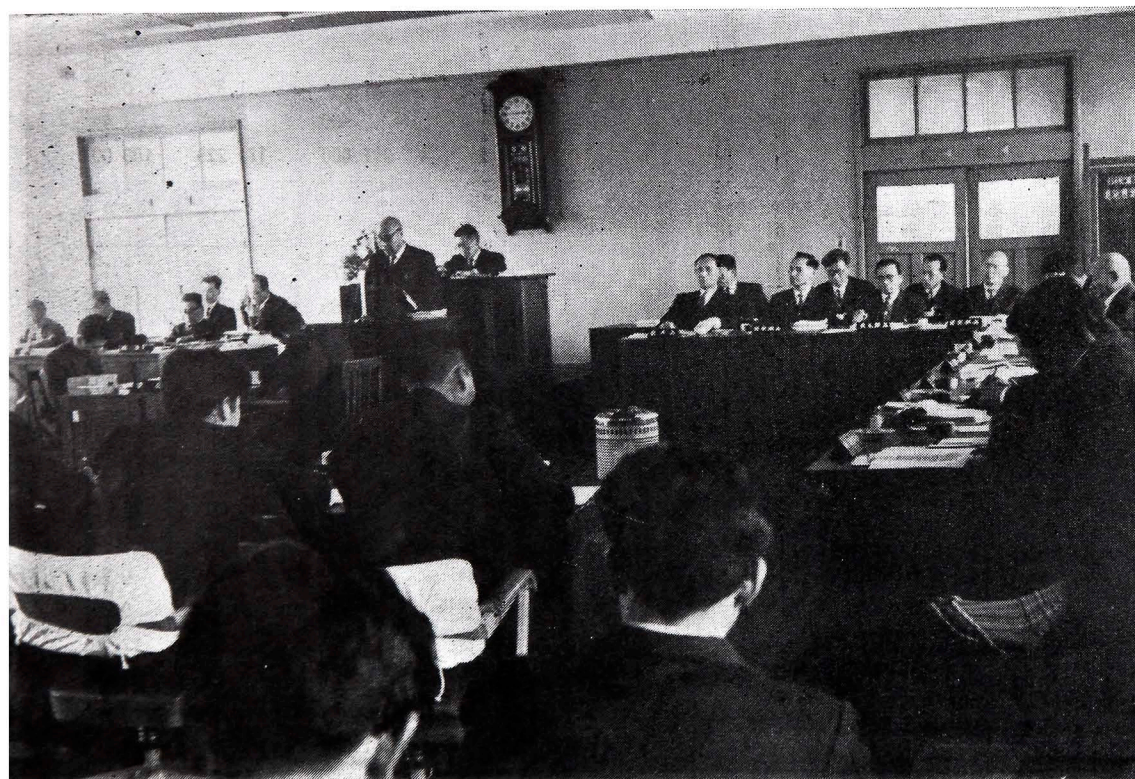
委員長 野島 正一 17 舟見
副委員長 車 憲一 18 吉原

委員 大角 正次 3 青島
米沢 政虎 5 入膳

委員 福沢 忠命 6 福島
大田 元長 9 桐山

委員 広田 久吉 13 東狐
松田幸与作 19 青木

委員 中易 清 20 浦山
嶋田 久之 26 板屋



健康で明るい生活

昭和三七年度予算編成方針は「平和で豊かな町づくり」「打てばひびき、呼べば答える山びこ町政」「健全財政を基調とする計画町政」この三原則を基本方針として、合併以来の大型年度予算を編成しました。

国における、地方制度、地方税制の改正なども考慮し、消費的経費は極力節約に努め、投資的経費は増大をはかり、行政効果と経済効率を高め、積極的に町勢の発展を期するため、総額二億一千百万円の規模をもつ予算を編成いたしました。

前年度予算にくらべ四千万円の増額で、予算の重点施策を、次の四つに大別しました。

減税措置 住民の担税能力、サービスなど考え、町税率の引下げ、扶養親族控除の引上げ、専従者控除の新

設など、実質的に八三〇万円の減税となります。

産業の近代化 経済の進展と産業構造の改善によって、所得の増大をはかります。その対策として農業構造改善事業、土地改良事業、船員技術者養成、中小企業の育成を考えたい

教育の尊重 生徒急増対策、危険校舎の改築、教育環境改善、社会教育の振興対策、その他青年、婦人学級により教養を高めます。

民生の安定と環境衛生 経済の成長と発展のかげに残された方々の援護対策として、母子寮の改築、社会福祉、児童福祉、失業対策事業など実施します。社会生活の向上進歩により派生する環境対策として、し尿処理場、汚物消掃なども十分行ない、健康で明るい生活環境の造成を念願しております。

写真は米沢町長の施政方針発表演説

総額2億1千百万円の大予算^{など}

- ▽町議会議員等の報酬、費用弁
償
- ▽町議会議員の期末手当
に関する条例制定件
- ▽報酬支給額表（月額）
別表のとおり
- ▽町長等の給料その他の
給与及び旅費支給
条例制定の件
- ▽一般職員等の特殊勤
務手当に関する条例
制定の件
- ▽町職員等の旅費の条
例制定の件
- ▽町立母子健康センタ－使用料
条例制定の件
- ▽町立公民館設置条例一部改正
- ▽スポーツ振興審議会条例制定
- ▽町文化財保護条例制定の件
- ▽町消防団条例一部改正の件
- ▽町火災予防条例制定の件
- ▽町職員の条例を町教育委員会
職員に準用する条例等廃止
- ▽町印鑑条例制定の件
- ▽条件附採用期間中の職員及び
臨時的に任用された職員の分
限に関する条例制定の件

……議案39選舉2報告1請願6陳情3件可決……

△財産取得の件（芦崎保育所）
 △青年学級の開設に関する件
 △理科教育備品購入契約締結件
 △さくます独航船入主規制休
 漁制度反対に関する意見書案
 本会議第二日（三月十三日）
 ▽37年度才入才出予算
 ▽37年度国保特別会計予算
 ▽37年度国保診療施設勘定予算
 ▽37年度簡易水道特別会計予算
 ▽特別会計設定の件
 ▽37年度公団分收造林予算
 町政一般質問（特輯記事参照）
 本会議第三日（三月二〇日）
 常任委員会報告
 △報告▽寄附採納の件▽応接用
 椅子カバー（一万円）池田トキ
 ・芦崎▽金一万円飯野地区婦人
 会▽金四万円町連合青年団（婦人
 年学級費に充当）▽蒸気消毒器
 1基（二〇万円）▽蒸気湯わか
 しー基（三万円）新屋小学校P
 T A（学校備品）▽ステレオレ
 コード10枚（五千円）大田ゆり
 え・棚山新▽屋外鉄棒10間（三
 万円）▽輪転謄写機1台（二万
 円）▽教育用レコード20枚（一
 万円）▽野球用具一式（ソフト
 一万円）▽野球用上皿自動秤4
 ）一万円▽算数用上皿自動秤4
 ）（九千円）▽算数用巻尺3個（

▽入中旧校舎売買契約締結の件
 ▽中又川改修方請願（五十里）
 ▽町道改修方請願（小摺戸）
 ▽土地区画整理事業助成方請願
 ▽県道朝日字奈月線改良促進方
 ▽吉原6号線道路拓直改良請願
 ▽野中簡易水道工事助成方請願
 ▽入善用水上原用方改修方請願
 ▽県道舗装に關する陳情
 ▽入川用水改修に伴なう陳情
 ▽核実験禁止に關する決議案
 ▽国県町村間の経費負担意見書
 体重はかり（二万三千円）野島
 嘉郎・舟見▽工作台4（三万四
 千円）舟見小学校後援会▽金一
 七万円脇坂拂治・舟見▽金一万
 円飯野地区婦人会▽金一万円
 坂東啓三・東京▽金一万円松
 坂良作・東京（入中新校舎暖房
 施設）▽金一八〇万円入善中
 学PTA（入中増改築費地元負担
 金）▽鉄製保管庫、テラブロー
 ー、ミシン、電気洗濯機（一
 〇万円）高田清次・上野

才入の部 (単位千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	総額との%
1 町 税	120,000	112,944	56.87
2 地方交付税	25,500	16,000	12.09
3 財産収入	4,167	427	1.95
4 分担金負担金	5,635	4,161	2.67
5 使用料手数料	4,585	4,816	2.17
6 国庫支出金	27,093	18,140	12.84
7 県支出金	6,325	3,797	3.00
8 寄附金	1,260	4,485	0.60
9 繰入金	5,000	—	2.37
10 雑収入	1,995	1,359	0.95
11 町 債	9,500	5,000	4.49
才入合計	211,000	171,229	100.00

1 議 會 費	4,472	3,982	2.12
2 役 場 費	41,109	31,329	19.48
3 消 防 費	7,229	6,154	3.43
4 土 木 費	16,550	11,364	7.84
5 教 育 費	44,379	40,703	21.03
6 社 勞 施 設 費	37,788	22,606	17.91
7 保 健 衛 生 費	6,488	5,086	3.07
8 產 業 經 濟 費	14,297	13,705	6.78
9 財 產 費	2,195	1,908	1.04
10 統 計 調 查 費	586	476	0.28
11 選 挙 費	595	604	0.28
12 公 債 費	26,777	26,004	12.65
13 諸 支 出 金	8,035	7,108	3.82
14 予 備 費	500	200	0.23
才 出 合 計	211,000	171,229	180.00

町政一般質問

特 輯



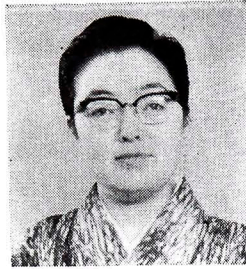
(西尾三郎副議長)

西尾副議長 議長交代します。これより町長の施政方針ならびに町政諸般について、一般質問をうけます。念のため申し上げるが、質問事項は、なるべく簡明瞭に、一議題一質問に止めよう願います。

新黒二発電所 強行着工になるか

知事は本町の了解なしに許可しない

三賀議員 (1)関電の補償金2億2千7百万円は、第二次流水客土の事業費になると聞いているが、事業再開の予定か。また第一次のように農民負担をかけるのか。その土取場はどこに予定されているのか。(2)新黒二発電所の電源開発が強行着工すると聞いているが、町長は、水温確保のため絶対阻止する自信があるか。また、その方策を承わりたい。(3)舟見地区で問題化している猫又直結問題について聞きたい。直結すれば、舟見野中地区が冷水害を受けることになるが、これに対する町長の方策を聞きたい。



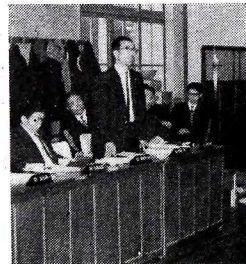
(三賀しさい議員)

目的税の創設を再検討せよ
将来にそなえ上水道の設置

的解消となり、黒部川土地改良組合を作り、そのうえで、流水客土事業を実施しようとし合っている。県知事には、十分約束を守ってもらって実施したいと思っている。そのときは、農民の負担なしで年額三八〇〇万円で賄うつもりである。(2)新黒二発電工事については、昨年知事や関電側との話し合いの席上で、入善町との間にハッキリした契約が出来ない限り絶対に水利権を許可しないことになっている。猫又の直結の問題は、全町的な見地から考え、決して片手落ちなことは毛頭考えていない。このことについても、関電や知事農地部長に善処して欲しいと申入れている。私見としては、直結を止めると云えないのではなからうかと考えられ冷水化される愛本新用水の処置を考えるべきで、農地部長も同様な意見で十分考いたいと云っている。

中易議員 (1)郷土百年の大計を考え、用水問題、学校統廃合問題など一連のことを考えると、大黒東市の建設は宿命に感ずる。町長は、大黒東市問題に対して如何なる考えか聞きたい(2)将来大工場の誘致なども考え合えるとき、上水道設置の必要性があると思うが、町長の考えを聞きたい。(3)黒東地域とくに本町山手へ軌道を引き入れる運動展開の用意があるか。入善町政は、旧入善中心で山手地帯はなおざりになり勝つてある。農家所得の向上は農業生産の引上げ策ばかりでなく農外収入所得の増大を計ることも大切である。それがために軌道乗り入れて、交通機関を整備して、勤務する半径を拡大し、広汎な勤務環境を造成すべきである。(4)都市計画には目的税を賦課しないで、町で行うべき水路の改修や農道の新設については各土地改良区に施工させ、その事業費の一割程度しか補助しない、この

のことに對する町長の考えを聞く。(5)第一次流水客土事業の



(中易清議員)

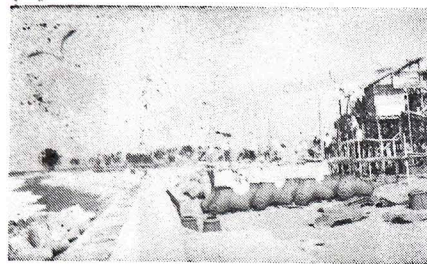
都計街路駅前線は施行するか

野島議員 (1)登記所の移転問題はどうか。 (2)都市計画線駅前線の建設には駅前商店街が反対と聞くが、如何に説得して着工するか。また、反対が強い場合は着工しないのか。

町長 (1)登記所建設については大へん遅れ申訳けない。法務局と財務局との財産移管についての話し合いのため日時を用いた次第で、六月早々着工となる。都計駅前線の計画は、合併

前の二六年の計画で、反対でないと考え。しかしいろいろと話し合い納得のうえで、この中央線をやり遂げたい。

柚木議員 (関聯) 登記所の入札は昨年末に終り、業者の資材などの搬入も進み、またその後の労賃の高騰などもあると思うが、この業者補償はどうするか。町長 ご同様に心配になり、法務局に申入れている。着工のとき各位と相談のうえ考えたい。



(海蝕はげしい吉原海岸の護岸)

松田議員 住民の約六割を占める農民の福利のために手近かなコンクリート畦畔に意を注ぎこれを助成奨励したらよいと考えるが、どうか。(2)合併以前に出来た道路は連絡のないものがある。町の発展は道路からと云われている昨今、この種の道路の連結をやる考えはないか。(3)土地改良事業や除雪、とくに焦眉の区画整理に大きな役割を果たすブルトーザーを購入する意志があるか。

区画整理にブルトーザーを

竹島産業課長 (1)コンクリート畦畔は、耕作面積をふやし、



(松田幸与作議員)

水の漏れ、もぐらの被害防止に
よい施設であるが、本町の田面

の実態は大小の田が区画で、今後の区画整理(政府は三反歩位を基準)にもやり難くなると考えられるので、現在事業助成を中止している。今後耕地整理のできた処から実施したい。

西村建設課長 (2)町道農道の隣地区との連絡がない不自由さは同感である。今後努めて地区民の協力により連絡出来る道路にいたしたく計画する。

町長 (3)ブルトーザーの購入は同感であり、財源を見つけて事業面や冬の道あけに供するた

働く婦人に保育所の増設を……

ことは青木に常設保育所を作る

青木地区に無堤防地帯がまだあ



(谷雪枝校長)

る。国県に呼びかけ早期着工に努力せられたい。(3)女子取員の給与額について、他町との比較を聞きたい。(4)町民の意見を尊重するためにも町内に与論箱を設置する意志はないか。

町長 (1)いま町内に常設保育所は、八か所あるが、これでよしとは考えない。青木保育所は是非今年度は実現したい。新屋地区は、現在の尼寺の季節保育所の状態で年中開設している。

地元では、この施設を伸ばしていきたいと云っている。小摺戸野中地区は直接開いてないが、考慮している。(2)海岸堤防工事は、建設省直轄で着々完備されている。二、三年中に全部完工されるよう努力するから各位の協力を得たい。(4)与論箱の設置は、ご説のとうりて実施したい。(3)女子取員の給与ベースは、男子取員と区別なく同じで他町よりは低くない。むしろ良い方である。

(小堀吉郎議員)



小堀議員 (1)町長は、工場誘致に努力しているにも拘わらず、その労多くして仲々である。工場の撰択に十分考慮をはらっているからだと思えるが、町長の所信を知りたい。(2)現在の黒四ダム建設地の地盤が悪く失敗であると仄聞するが、これが事実なら重大事と思う。調査して住民の不安を除いてもらいたい。

柚木議員 (関聯) 工場誘致については、町長の施政方針演説でも並々ならぬ決意の

大工場の誘致は対岸貿易から

これからの誘致運動は下新川ブロックで

の政府方針を転換させない、と、入善町の工場誘致は至難と思うが、町長の所信を知りたい。

町長 (1)工場誘致について適確な発言があり感謝する。工場誘致するからには、町のためプラスになるものと常々

先ごろも工場適地調査の際に、今後の工場誘致は、一市町でやっても駄目で、少くとも黒部、魚津、入善、朝日の四市町あたりで誘致運動して、最後は県知事の力で誘致するよううにしたらよいと云われている。次に対岸貿易の実現によ

ほどもを表明されているが、本員の考えでは、工場誘致には工業用水、安い労力、販路問題などからして、裏日本にある本町は、誘致条件が悪いと考える。この点を改めるためにも、日本海の対岸貿易即ち中共、ソビエトとの交易が大切であり、アメリカ一辺倒

考えている。本町は、地理的には工場誘致には不適当であると聞いてはいる。雪が降る販路が遠い、いろんな争議があるなどといわれているが、決して悲観していない。また貿易は、アメリカであれ、中共、ソビエトであれ、貿易さえできれば良いと思う。なお



(柚木春雄議員)

臨職定数化年次計画を示せ

電気ガス税の客体把握に努め

柏原議員 (1)町の臨時職員四九名の身分保障について聞くが四九名の定員繰入れの年次計画があれば明示されたい。(2)北陸電力KKの電気ガス税適正化について聞く。同税は地税法によって賦課されるが、北電は町にどの位の自家消費分の税を支払っているか。なお当局はこのことについて詳しく調査したか。これについての課税客体を把握することは困難を伴うが、地方税法の質問検査権もあることであり、議会の要望として調査する意志があるか。(3)呉羽紡績入善工場の固定資産税中の償却資産に対する課税において、会社と町との間に差違があったと聞くが、当局に説明を求め。

の相違は、呉紡では一万円以下は課税客体としない見方で、町は一万円以下の資産でも資産台帳に登載のあるものは課税客体に把握している。この課税については、入善町以外に県内に井波、呉羽、庄川の四工場があり、庄川工場は知事が評価し、その他は県の指導により、評価をしている。

労働者の福祉のために 労働会館を設置せよ

渡辺議員 (1)三十七年度税収から見ると、勤労者所得税が大巾に増えている。勤労者福祉のために労働会館を建設する意志がないか。(2)町が工場誘致に努力している点は認めるが、現在

ある各工場が全部フル運転しているか、どうかを聞く。呉紡は現在一三、七％の操短を行っているが、町長の働きかけによってこの上一〇％の操業ができるよ

うにしてはしく、このことが実現すれば、工場を誘致したことが同様に町の発展に役立つと思うが町長の意見を聞く。

町長 (1)県下の所得調査によると、五一％は勤労者所得、二五％は農業所得、一五％は中小企業である。本町においても大同小異で常に感謝し、勤労者に対する福利施設の足りないことは心苦しい。労働会館設置は、いまのところ仲々踏み切れず、今後できる限り勤労者の福利施設に尽したい。(2)呉紡入善工場は、全国でも最高の操業率を示しているかに聞いている。操短については、工場長とも話し合っており、必要あらば本社まで出向き、一〇〇％操業できるよう趣旨に添えたい。

寺崎総務課長 (1)臨職定数化年次計画は、三十七年に八名、三十八年に一七名、三十九年は二三名(一名除外)計四八名である。



(渡辺研一議員)

柚木議員 (1)小摺戸地区の合併前の町道拡張工事業用地代が、坪六〇円で解決したときが、地元では安すぎるのと増額の要望もあると聞く、当局の意見を聞く。

自主規制による休漁者対策は

佐藤議員 こんど政府は北洋さけます漁業に対して自主規制を打出したが、今後この規制により休漁となった出漁者に対して、町はどのような対策を考えているか。

漁師願祭を執り行なうて、その航海の安全と豊漁を期待している。こんどの自主規制は国の施策によるもので、休漁者には補償もあるやに聞くが、町としては、国の線に従って考えて行きたい。

町道用地買収費は安すぎる

寺崎総務課長 (2)用地の代金を支払うにあたり、登記するために印かん証明が入用になり、小額の金額のことであり、また二〇〇名以上におよぶため、役場まで出向くのは気の毒と考え小摺戸公民館へ出張した。その際、有線放送でお知らせしたが、徹底しなく二、三の手違いを生じたことは申し訳けない。

広野教育長 (3)野中小学校に朝日の児童を一名あづかっている。このことは保護者に朝日で就学するよう通知したが、現在なお通学しているもので、これ以上追い出すことはできない。このことは、また下新川教育事務所を通じて朝日町に連絡してある。



(佐藤光照議員)

町長 海岸線は、約一二K mもあるが、近時沿岸漁業が不振であるため遠洋漁業をよぎなくされ、現在約八〇〇名の出漁者が、北洋・中部太平洋において活躍している。町として毎年大

政府は、昭和37年度日ソ漁業交渉にさきだち、北洋海域のさけます資源の減少を認め、独航船1割、流し網漁船2割計122隻の自主規制休漁制度を採用されると聞くが、このことは、北洋開拓の先駆者であり、昭和初年のさけます流し網漁業創業以来厳寒の北海のみに生きてきた入善漁民唯一の生命線を剥奪するものである。

さけます独航船流し網漁船の自主規制休漁制度反対に関する意見書

この海域のみに生計依存する独航船2隻、流し網漁船16隻、漁撈従事者800名さらにその家族3000名の生活を直接に脅かすものであるから承服できない。よって入善町議会は、自主規制休漁制度に反対する。

核実験禁止に関する決議

入善町議会は、過去数回にわたって核実験禁止を要望してきたが、事態は好転せず、ソ連の核実験終了に引続き米英が核実験を実施することは核実験競争を激化させ、人類滅亡の危険をもたらすものである。本議会は、関係国が核兵器の製造、貯蔵、使用禁止の協定に努力するよう政府が働きかけることを要請する。

請願、陳情の処理方をきく

予算の枠内で要望にこたえる

車議員 当初予算に計上されている事業以外にも、予算付けの必要な多数の請願、陳情のあった事業がある筈である。町長は、これらを何のように処理する考えか。

稲村議員（関聯） 三六年度中に受理されている約五〇件にわたる請願、陳情の七〇％は採択され、その約半数が初期の目的を達しているように考える。残りの半数は、今後なお育成助成の必要があると思うが、どうか。

町長 受理した請願、陳情のうち、出来ないものもあるのですが、まことに遺憾である。今後予算内で、できるだけ希望に添うよう執行したい。



（稲村 繁議員）

老朽校舎改築に統廃合を考え

広田議員 (1) 学校統廃合問題は、当然小学校も含まれると思う。今後老朽校舎の改築にあたっては、当然取り上げるべき問題で、町村合併以上に困難な問題であるから慎重に計画立案されるところであるが、町長の見解はどうか。(2) 本町においては、大工場の誘致は余り望めないと思う。町は、いま盛んに畜産を奨励しているから屠殺場の誘致の考えはないか。(3) 町は、古い校舎の暗い教室を明るくするために、どのような施設をしているか。



（広田久吉議員）

谷議員 小学校の統廃合は非常に困難であることは、同感である。しかしこの困難さを打破するには、農協の合併が先決であると思うが、町長の考えは、

併であるが、町内の十単協は、規模も適当で、経営は順調である。砺波、射水の組合員一五〇位の小さい農協は、自立できなく合併するのは当然である。本町の各農協は、組合員三五〇一〇〇〇名で、預金において二、四億円の規模である。合併の考えはない。

広野教育長 (1) 小中学校の統廃合は、教育効果を重点として考えなければならぬので、教育委員会としては、協議はしているが、全面的に取上げるとなれば、特別委員会を作った慎重に検討したいと思う。(3) 照明度については、検査のうえ、壁のつけかえ、窓の配置などに、毎年手を加えている。なお蛍光灯を設置して照明を図っている。

教育の機会均等をねらい

学校統廃合に踏みきれ

金沢議員 今年度は、小学校で小学級の児童が減じ、来年度から中学校に学級減が生ずると思う。教育の機会均等の観点から、また、隣接の朝日、黒部においては既に統廃合し着々計画中であるが、思い切った統廃合

に飛躍する意志がないか。

福沢議員（関聯） 学校統廃合は、教育委員会で調査計画していると思うが、その重点は子供の教育にしばられると思うが、町長の見解を聞きたい。

町長 小中学校の統廃合は、以前から申し上げているとおり決して経済のみを基盤としてはいけない。児童の教育効果に重点をおくべきで、時期到来をまちたい。次に農業専門高校の新設の件であります。来年は最高の入学となり、入学生徒数な



（福沢忠命議員）

土地台帳の整備はよいか

長島議員 合併により持ち寄った土地台帳は、土地改良、農道の新設、河川の改修などによ

ど知事も心配している。それで現在の入善高校を農業専門校として、農業土木、農業工学などを県下最高のものにしたらどうかと、知事が云っており、各位

と検討し相談したい。入善高校増改築費九〇〇万円のうち地元負担は二四〇万円位で、この負担について、借越ながら事業実現のため、一応調印してある。

って、相当土地の異動があったと思う。ある地区では、当時のまま未整理であると聞く。この土地台帳の整理状況を知りたい。町長 土地異動、交換分合はその都度、二人の技師補にやらせて次々に完備している。入善新屋地区で未整理の部分もあるが、土地異動に限っては、登記所を通じて整理され停滞はないはずである。

国県の委任事務負担は大きい

柏原総務委員長報告

1 国県の町村に対する委任事務は、地方自治の本旨に反し最近非常にふえ、財政のシワ寄せが、市町村の負担となり、これら委任事務の町費継ぎたしを余儀なくされている。地財法からして、これらの問題を積極的に検討し、町村会などを通じて、根本的は正策を計られた

4 消防団役員の任期設定は、実態を調査して増灯計画など十分配慮されたい。

学校関係要望の早期予算化

長島文教厚生委員長報告

教育関係

1 既に採択された陳情、請願のうちには、関係校下民からの切実なる問題が強く要請されているにもかかわらず、本年度当初においても予算措置が講ぜられていない。

今後の課題として早期に実現策を計られたい。

土木関係
道路維持修繕費は、最近の町道増設に比例せず、極めて小額に留まり、今後車輛の増加から

今後の課題として十分考慮の必要があるから配慮されたい。

5 課税客体を適確に把握することにより合理的な町税の均衡を計ると共に、その他の才入についても、より以上の努力を期待したい。予算の執行は、消費的経費の節減に細心の意を払わ

審議会と話し合せて、進歩的な創意と改善を計られたい。

3 最近全国的に婦人会活動が盛んとなり、文化生活上の基盤として青年団活動と共に文部省も補助金の引上げ措置をとり指導育成を強化している。

本町においては、過去五、六年据置きとなっていた婦人学級委託料を、ぜひ早期に追加予算により増額されよう申入れる。

社会および労働施設関係
青木地区常設保育所の設置については、国県の許可を待って早期着手するにしても、あらかじめ地元の了解を得てから万全の措置を計られたい。

常任委員長報告

2 道路占用料条例第二

二条による占用料は、近年の経済指数からして著しく低料金である他の使用料の均衡上速やかに適正料金に改正されたい

3 町費支弁による各地区の外灯数は、合併時の引継ぎから均衡を欠き不合理な状態にある。



(柏原総務委員長)



(長島文教厚生委員長)



(野島産業建設委員長)

農業構造改善計画樹立を早く

野島産業建設委員長報告

して、補修の完璧に欠ける事態が予想されるので、維持費の相当額を早期予算追加されたい。

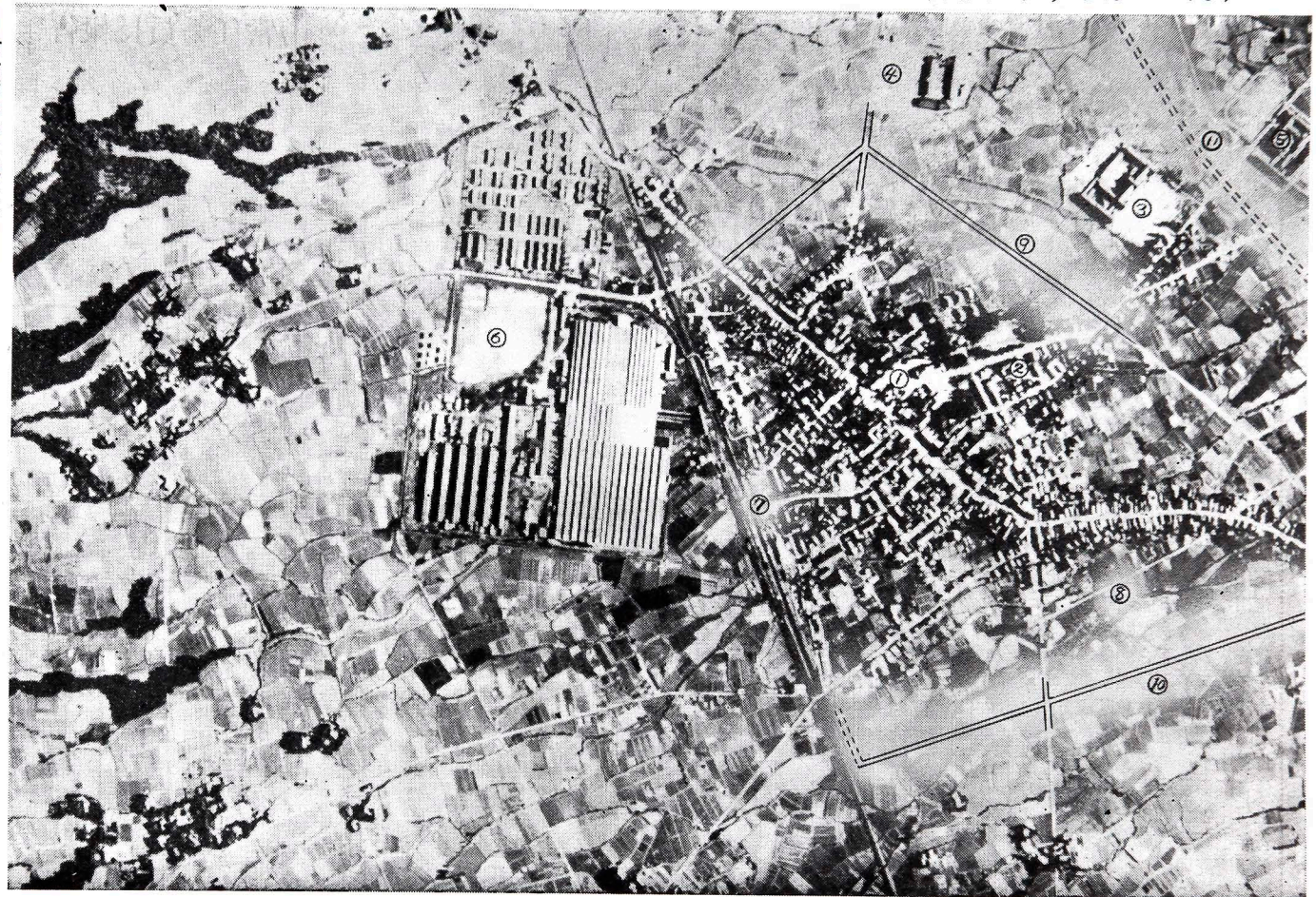
産業経済関係
1 本町産業の根幹をなす農業の近代化促進のため、本町の現に即した具体的農業構造改善計画を速かに樹立され、十分国の指定を受け入れる基盤を整え

ると共に、この補助振興策を大中に考慮されたい。

2 商工会事業の重要性から補助金増額で積極振興策を計れ。

昭和36年度中に受理した請願、陳情処理状況しらべ

件	提出者	月日	送先	結果
入善中学校々舎増改築方請願	入中P.T.A会長	1.25	教委	実施
小型ガソリンポンプ配置	道市部落代表	2.13	町長	〃
農村青少年クラブ連協助成	クラブ連協会	2.13	〃	〃
保護司会の事業助成	町保護司会長	〃	教委	〃
旧蹟保存に関する	青木部落代表	〃	未決	〃
入善小学校給食室改築	入小P.T.A会長	3.7	町長	実施
農業共済組合事業助成	農業共済組合	〃	〃	〃
林産事業と舟見森林組合助成	舟見森林組合	〃	〃	〃
宮地用水災害復旧工事促進	関係農民一同	〃	〃	〃
消防小型ポンプ購入配置	常々区長(町山)	〃	〃	〃
道路舗装事業の促進	青木町組区長	〃	〃	〃
畜産業振興に関する	町畜産振興会	〃	〃	〃
県道横山入善線拡市改良	横山区長会長	〃	〃	〃
町道改修に関する	小摺戸部落会長	〃	〃	〃
保育料に関する	吉原・村上外	3.16	〃	〃
県道舟見入善線拡振改良	舟見区長会長	〃	〃	〃
自動車ポンプ更新に関する	飯野分団長	〃	〃	〃
県道入善生地線舗装促進	15区区长	4.22	教委	〃
黒東中学校プール建設助成	黒東建設委員会	7.13	町長	〃
学校給食員身分と待遇改善	地区労協議長	〃	〃	〃
県道舗装に関する	入善地区13区長	〃	〃	〃
下山児童遊園地設置の助成	新屋・下山区長	〃	〃	〃
舟川中間橋の架橋に関する	上今江部落代表	9.25	町長	〃
橋梁一部改良に関する	新屋農協	〃	〃	〃
研究実績展示会開催助成	4Hクラブ	12.22	未決	〃
通年制保育所設置	青木地区代表	〃	〃	〃
有線放送建設事業助成方	野中農協	〃	調査中	〃
道路補修方	芦崎地区区長	〃	〃	〃
舟見中学校給食室新築方	舟中P.T.A会長	〃	未決	〃
体育関係予算増額について	入善地区体協	〃	教委	〃
上青中学校工作室建築方	関係地区民代表	〃	〃	〃
青年学級費増額方	連青団長他	〃	〃	〃
慈眼庵託児所の補助方	新屋第2区長	2.13	町長	〃
学校予算に関する陳情	町P.T.A会長	〃	町長	〃
街灯照明設備事業の助成	町商工会会長	〃	〃	〃
農業振興に関する建議	農業委員会	〃	〃	〃
遺族会助成金交付に関する	町遺族会長	3.7	〃	〃
新国道8号線敷地買収方	国道用地組合	〃	〃	〃
身分保障に関する	川成幸作他	3.16	未決	〃
青木舟見線道路舗装	舟見地区関係者	〃	〃	〃
葉たばこ耕作組合の助成	葉たばこ耕作組合	〃	〃	〃
流砂被害対策に関する	農協連絡協議会	〃	〃	〃
道路舗装についての	入中P.T.A会長	9.25	未決	〃
バスダイヤ改正の配慮方	バス通勤者同盟	〃	〃	〃
町中心街の育成助成方	中町共栄会	12.22	〃	〃



町市街地の航空写真

- ① 入善町役場 ② 入善警察署
- ③ 入善小学校 ④ 入善中学校
- ⑤ 入善高等学校
- ⑥ 呉紡入善工場
- ⑦ 国鉄入善駅
- ⑧ 母子健康センター
- ⑨ 都計街路上町君島線
- ⑩ 入善駅 国道線
- ⑪ 新国道8号線

県政公聴会の案内

私たちの日頃の批判や要望
を率直に発表して、明るい住
みよい町をつくりましょう。

7月9日 ゴ2時 中央公民館

町県民税第一期分の

納期は7月10日です

(2、3、4期分は変わりません)

なお4月に発行された
固定資産税第2期分納
付期限は7月31日です
忘れずご納付ください

徴税令書の様式かわる

いままでは徴税令書(納付書)を、第1〜4期ごとに発行されていましたが、本年度分より期別ごとに発行されないで、第1〜4期分までを、まとめて一冊とじにした通帳様式に変更されました。
納付されるその期の分を切りはなさず持参ください

アメリカで恋と仕事を松田妙子
一五年目のエンマ帖 白井吉見
女の今日 丸岡秀子
ここに生きたる 朝日ジャーナル編集部
コカ・コーラから宇宙船まで 藤原一郎
疎外からの自由 谷口隆之助
ユダヤの国、イスラエルの旅 戸塚文子
らくだの村長 山本 昇
あすへの教育 朝日新聞社会部
青春の探究 久保田暁一
西方からの関心 吉川幸次郎
折衷主義の立場 鶴見俊輔
大阪文化の夜明け 篠崎昌美
社会主義への日本の道 春田庄次郎
大学を出なくとも 野村末生
中国の指導者 松野谷夫
母と子の二〇分間読書 椋鳩十
中立は実現できるか 前芝確三
浮浪児の栄光 佐野美津男
現代青年の発言 岩倉政治
青年団ガイドブック 須藤克三
よい子を生む家族計画石垣純二
薬の正しい使い方 宮本高明
病気の子供の栄養と食事 坂口房子
結核療養中の栄養と食事 長井盛至
美しく健康な暮らしのために 有本邦太郎
鳥の博物誌 池田信次郎
サボテンの実生 奥 一
農業資金のつくり方、使い方 柴田豊光
二五時の妖精 大河内常平
四枚の壁 楠田匡介
真昼の天使 北原武夫
風と雲と碧 井上 靖
戦国愛染峠 鳴山草平
念流合掌くずれ 南条範夫

新書図書案内